

事業者名	浦添ガス工業株式会社	所在地	沖縄県浦添市
事業内容	「LPガスユーザー宅に設置された機器により保安、検針、ガス残量情報等を取得する事業」		
補助事業者の概要			
1. 現地調査場所	浦添ガス工業株式会社		
2. 事業実施期間	令和2年9月3日～事業完了日: 令和3年2月14日		
3. 事業費用総額	6,880,000円	補助金額	3,440,000円
稼働・運営状況			
4. 令和2年度までのLPWA累計導入率	24%		
5. 集中監視センター設備	☐ 自社所有 ☒ 共同利用		
6. 配送	☒ 自社配送 ☒ 他社委託		
7. 保安	☒ 自社保安 ☐ センター委託		
8.ー1			
 浦添ガス工業本社  パソコン画面で一括管理  設置したLPWA			
8.ー2 検針値データの活用			
☐ システム連携 ☐ 販売管理 ☒ 料金請求 ☐ 配送 ☒ 保安			
9. これまで導入しなかった、導入が進まなかった理由			
☒ 初期コスト ☐ ランニングコスト ☐ トータルコスト ☐ 導入までの時間 ☐ LPWAの知識がなかった ☐ 補助金の認知不足 ☐ その他			
具体的な理由	これまでFOMA、PHS無線機を導入していたため。通信方法の変更やPHSが無くなるということで、導入はストップしていた。LPWAのメーカー（キャリア）などの情報収集、選定に時間を要した。		

10. 事業の導入で得られた効果(内容・数値)	
①検針業務	
☒ 作業時間 ☐ 日数 ☐ 人数 ☐ 費用 ☒ 車両代・燃料費 ☐ 読取りミス ☒ 検針遅れ ☐ その他	
具体的内容	検針の作業時間、車両の燃料費の削減やCO ₂ の排出削減につながった。休日、連休での検針日の遅れが無くなった。時々、電波が弱いなどで未検針はあがってくるが、改善していきたい。遠隔地の検針や、最近増えてきたオートロックのマンションなどに有効。
②コスト面でのメリット・デメリット(内容・数値)	
☒ イニシャルコスト ☒ センター費用 ☐ 通信費 ☐ その他	
具体的内容	今回のLPWAは、コスト面や施工面からみても大幅に低減されている。また、補助金を活用したので、導入費用を抑えることができた。具体的な数値的なメリットについては、これからさらに導入が進んでからだと思い、これからに期待したい。
③その他の業務面でのメリット(内容・数値)	
☐ ガス料金代請求業務 ☒ 開閉栓 ☐ 緊急遮断 ☐ 緊急出動 認定保安 ☐ 1号 ☐ 2号 ☐ 無し ☐ その他	
具体的内容	遠隔地のガスの開閉栓等双方向通信により可能になった。現在、調整圧力等がリアルタイムで確認できる。業務用のガス漏れ警報器のプラグ電源抜け配線断等の即時対応が可能になった。コロナ禍のなか、従業員の人手不足にも有効な手段だといえる。
④配送面での効果(内容・数値)	
☒ 残量監視 ☐ 配送予測 ☐ 燃料消費量 ☒ ガス切れ防止 ☐ 残ガス率 ☐ 全数交換 ☐ その他	
具体的内容	予測が難しい飲食業、コインランドリー等、使用用の増減が激しい顧客など、残量監視によりガス切れ防止につながった。配送の効率化、車両の移動という面でも、CO ₂ 削減につながっている。
⑤その他の合理化・効率化効果(内容・数値)	
☐ 災害時の被害状況把握 ☐ 見守りサービスなど顧客サービス ☐ 人手不足 ☐ 高齢化 ☐ 労務管理 ☐ 残業時間 ☐ 休日出動 ☐ その他	
具体的内容	検針業務の合理化により保安の高度化がはかられた。アラーム等のリアルタイムで検知叶になり顧客への対応が迅速になった。
11. 反省点、課題、要望(補助金、メーカー) 具体的内容	
現場調査(電波確認)が不十分な面があったため設置に苦労した。電波の状況により設置できない箇所があり、現場によって複数のLPWAメーカー、通信キャリアが使用できるようになれば、未検針などの改善につながるのではないかと。	
12. 継続のモチベーション、今後の展開・方針、将来展望 具体的内容	
現在は、自動検針と残量監視など配送面での活用にとどまっているが、今後も集中監視システムの導入を促進し、さらなる配送業務の効率化、WEB明細導入、業務の負担軽減を図っていく。第1号認定LPガス販売事業者の認定取得に向け導入推進していく。また、自動検針などによる接点機会の減少については、4年に1回の保安点検の頻度を上げていくなどを検討していきたい。	